

各紙とも以下の記事以外にも大量の記事があるが、キリがなく、かつアホらしいので省略。

2013.03.09 日本海

海とつながる水門が開放され、鳥取市の湖山池で8日、アザラシとみられる生き物が泳いでいるのを散歩中の市内の男性(59)が見つけた。

男性によると、午後2時45分ごろ、同市金沢のつづらお城跡駐車場の先で、水面に浮かぶネット状の物に響をべっていた。「初めは又

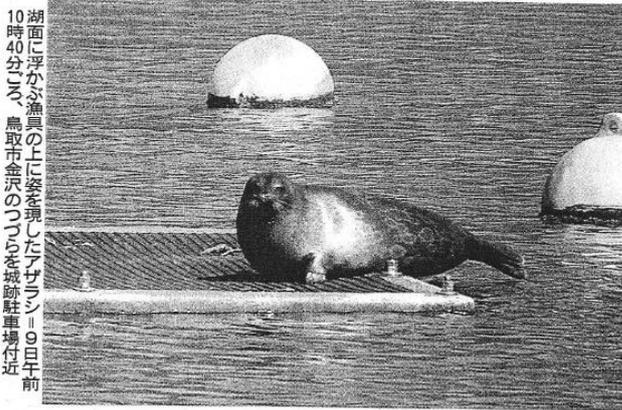
トリアと思ったが、こつちを向いたのを見てアザラシと分かった」と男性。写真を撮ろうとしたが、池に潜っていったという。

鳥取市自然課の職員も駆け付けたが、見つからなかった。同課は、今後は周辺を巡回して様子を見守り、衰弱などが見られない限りは静観するとしている。

### 湖山池にアザラシ

鳥取市自然課の職員も駆け付けた。

2013.03.10 日本海



湖山池に浮かぶ漁民の上に姿を現したアザラシ。9日午前10時40分ごろ、鳥取市金沢のつづらお城跡駐車場付近

### 鳥取・湖山池にアザラシ出現

# 「コヤちゃん」一目

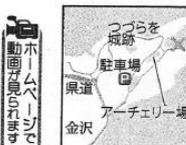
鳥取市の湖山池でアザラシが自撃されてから初めての週末となった9日、愛くるしい姿を一目見ようと見物人たちが同池周辺を続々訪れた。また、同市は特別住民票交付を、今秋開催の全国都市緑化とつりフェアの実行委は応援サポーター就任をそれぞれ検討するなど、思わぬ「アイドル」の出現に地元はちょっとしたフィーバーとなっている。

7日から自撃情報相次いでいる湖山池周辺(同市金沢)の目撃者も続々と増え、設置された目撃情報板に名前や手印を記した見物人や親子連れなどが水面を注ぎ、見詰め合っていた。

この入り江では同日午前10時40分ごろ、午前10時40分ごろにも姿を現し、設置されている養殖用漁具の上に乗っかっては、周囲の様子をつかっていた。

鳥取市自然課によると、アザラシは体長約1.5メートルのアザラシで、親と子と見られるものも目撃された。湖山池に迷い込んだとみられている。アザラシは北海道のオホーツク海に分布しており、山陰の日本海側には珍らしい。

同課の浜江謙一課長は「当面はストレスを与えないよう静かに見守りたい。池周辺をパ



**アザラシの発見場所**  
鳥取市金沢のつづらお城跡に湖山池がある。発見場所は湖山池の入り江付近。

この入り江では同日午前10時40分ごろにも姿を現し、設置されている養殖用漁具の上に乗っかっては、周囲の様子をつかっていた。

鳥取市自然課によると、アザラシは体長約1.5メートルのアザラシで、親と子と見られるものも目撃された。湖山池に迷い込んだとみられている。アザラシは北海道のオホーツク海に分布しており、山陰の日本海側には珍らしい。

同課の浜江謙一課長は「当面はストレスを与えないよう静かに見守りたい。池周辺をパ

トロールして監視し、衰弱が見られるようであれば保護して海に帰したい」と話している。

**平井知事も視察**  
鳥取県の平井伸治知事は9日、アザラシが目撃された鳥取市金沢の湖山池を視察。突然

現れた姿を、湖山池周辺をターニングポイントとして、秋に開かれる全国都市緑化とつりフェアや自然豊かな鳥取にちなんで「コヤちゃん」と命名し、湖山池の「ニエーフェス」を歓迎した。

平井知事が現場を訪れた時には、あいにく「ニエーフェス」に任命した。



宇田田国際宇宙食センターで、宇宙食の活用について講演する宇田田国際宇宙食センターの職員ら。

**宇宙食の採用経緯など紹介**  
鳥取でビジネスセミナー「宇宙食の活用」を開催した。宇田田国際宇宙食センターの職員らが発言した。

このうち「AXA産業連携センターの三保和之・成果活用促進」が、また同センターの田辺久美子さんも講演で、日本も参加している国際宇宙ステーションの宇宙食に山菜(わや)やサバミを煮た「AXA認定の日本食」が採用された経緯などを披露した。

# アザラシに初住民票

## 鳥取・湖山池で話題



「コヤマみどり」に交付された特別住民票（左）と都市緑化フェア応援団長の任命書―鳥取市役所で

鳥取市は12日、市内の湖山池で7日から目撃された話題になっていた子どものアザラシ「コヤマみどり」（愛

別住民票を交付した。同市で特別住民票が交付されるのは初めて。住民票の住所は「鳥取

市は、コヤマちゃんの写真をデザインした缶バッジや名刺を作製、同市高住の湖山池情報

市湖山池とし、性別と生年月日は不詳扱いという。市は同時に、今年9月から湖山池などで開かれる全国都市緑化とつとりフェアの応援団

長にも任命。竹内功市長は「末永く湖山池に住んで、緑化フェアの盛り上げに一役も二役もかって頂きたい」と、コヤマちゃんの後押しに期待した。

2013年(平成25年)3月13日(水曜日) 奇賞

# アザラシに特別住民票 湖山池

鳥取市は12日、同市の湖山池に現れたアザラシに、池の名をちなんだ「コヤマみどり」の名前で特別住民票を交付した。周辺を主会場に開かれる第30回全国都市緑化とつとりフェア(9、11月の全国PRも兼ね)フェアの応援団長にも任命した。

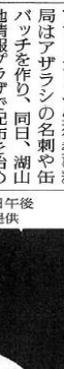


## 鳥取市 緑化フェア応援団長も任命

特別住民票はA3判。住民となった日は12日付で、住所欄には鳥取市湖山池と生年月日や性別は不明としている。写しは自撃情報などに共に市のホームページに掲載している。市など

特別住民票は、自治体が地域振興や魅力発信に貢献した人や動物、キャラクターなどに交付。アゴヒゲアザラシの「マちゃん」(2003年、横浜市西区)、キャラクターの「ひこちゃん」(07年、滋賀県彦根市)などに贈られているが、鳥取市では初めて。

竹内市長は「今後も楽しいお客様が住めば交付して歓迎したい」としている。



夕方の西の空に見えるすい星。円内は拡大写真(11日午後6時49分、鳥取市佐治町)―さじアストロパーク提供

### 緑化とっとりフェア実行委

## 応援団長「コヤちゃん」と同名の縁

# 小山みどりさん(倉敷)団員に

3月に鳥取市の湖山池で発見され「コヤマみどり」(愛称・コヤちゃん)と命名されたアザラシと同じ名前の女性が全国で3人名乗り出て、全国都市緑化とっとりフェア実行委員会は2日、このうち岡山県倉敷市の会社員、小山みどりさん(47)を同フェア応援団員に任命した。小山さんは応援団長のコヤちゃんとの対面は果たせなかったが、フェア成功への協力を約束した。

## 盛り上げ協力に意欲

小山さんは3月13日「コヤちゃん」の存在を知り「何かお手伝い」に連絡。全国公募に応じた友人からのメールで「翌日には同名のよ」できないか」と実行委に、団員となることに決まった。



姿を見せなかったコヤちゃんに代わり、小山さん(右)に県内の海産物を贈る平井知事(左)、鳥取市金沢



全国都市緑化とっとりフェア応援団長のアザラシ「コヤマみどり」ちゃん(鳥取市金沢の湖山池)

この日、小山さんは一家で鳥取市金沢の湖山池を訪ね、あいにくの天候でコヤちゃんの姿を見ることはできなかったが、「コヤちゃんへのお土産に」と、持参したママカリの甘

露意を実行委員会長の平井伸治知事に託した。小山さんは「また何度かも見に来て、全国にコヤちゃんを発信する。フェアも盛り上げた」と早くも団員として

PRや販売強化を前売り目標の2割

鳥取市の湖山池公園 同市役所で第1回の本部会議を開いた。事務局は、前売り券販売3月31日現在、が目標の2割にとどまってお

鳥取市出身の漫画家、谷口シローさんが「父の暦」の映画撮影を進める倉吉市出身の小谷承靖監督や制作スタッフら7人が2日、鳥取市役所に竹内功市長を訪ね、桜のシーンなどの撮影状況を説明したほか、映画化に向けて資金協力などを呼び掛けた。

## 鳥取で桜シーン撮影

小谷 監督ら 市長に資金協力要望

映画化の動きは、2008年9月にとりこ成した。今回は、文化庁文化芸術振興費補助金2千万円の内で通知が同社に届いたの受け、31日から2日まで小谷監督や撮影スタッフが久松公園や袋川沿いで桜のシーンを撮影した。

市役所に小谷監督とともに訪れた鳥取県出身の佐伯社長は「映画



上映の「父の暦」が、うやく、

鳥取市の湖山池で珍客のアザラシ「コヤマみどり(コヤちゃん)」が目撃されてから1カ月が経過した。青島の入り口にある湖山池情報プラザ(同市高住)には、出没スポットを聞いたり記念の名刺を

受け取りに来る人で、3月の来館者が例年の約5倍に急増。アザラシフィーバーに沸く湖山池だが、実はコヤちゃんは3月26日を最後に一切、姿を見せておらず、県が目撃情報を集めている。

目撃から1カ月

# コヤちゃんやーい!

## 先月26日以降姿を見せず

コヤちゃんの状況や湖山池周辺のイベント情報などを伝えるサイト「コヤちゃんねる」



# フィーバーに沸く湖山池

## 情報プラザ来館者5倍増…

コヤちゃんは、体長から目撃情報が寄せられる種類で、山陰での目撃は珍しい。池の西側動画「コヤちゃん、手シとみられ、3月7日ーツク海などに生息すのつづらお城跡(同市を振る)は、コヤちゃん

金沢)先の浮き漁礁のんが体勢を委える際に上で寝そべったり、水手を手を大きく振っている面から顔をのぞかせるように見える映像で、姿で一躍、アイドル的の存在となった。同9日には平井伸治「コヤマみどり」って知事から「コヤマみどり誰?」の見出しで取り「と命名され、湖山池レンジャーと都市緑化ととりフェアの応援団長に任命。鳥取市は、例年なら2000人から同12日に特別住民票を交付され、晴れが、今年約1千人に増加。来館者に無料で配布しているコヤちゃん「コヤちゃんねる」をた700枚が既になく、12000個を用

意した缶バッジも残り100個となっている。名刺とバッジは新たに追加する予定だ。ところが、コヤちゃん3月26日につづらお城跡先で目撃されて以来、姿を見せていない。同日午前10時過ぎにコヤちゃんを見たという同プラザの岡田一成(45)は「魚礁の上に乗っていたが弱っている感じがなかった」と証言している。

県緑豊かな自然課の担当者は「故郷に帰ったのかもしれないが、鳥取大ヨット部が練習中に見たという情報も」と信じている。コヤちゃんの目撃情報は電話0857(26)7872、同課へ。





# 人気火付け役 トーンダウン?



小型のボートに乗ってアザラシを捜す県職員ら＝16日、鳥取市の湖山池

鳥取市の湖山池に現れたアザラシの「コヤマみどり」（コヤちゃん）が近頃、姿を見せない。湖山池を主会場に今秋開かれる「全国都市緑化とっとりフェア」のPR役として期待する県と市は、16日に池を捜索。一方、名付け親でもある平井伸治知事は17日の定例会見で「そっとしてあげても」とややブレーキをかけた。

## 湖山池のアザラシ姿見せず、知事「そっとして」

は人気にあやかるうと、コヤちゃんをフェアの応援団長に任命。県のホームページで動画を公開するなどPR攻勢をかけていた。ところが、渦中のコヤちゃんが姿を隠してしまう。県は毎日、池を観察していたが、3月27日以降には存在を確認できなくなった。そこで、県や市は今月16日、小型ボート2隻で池を捜索。池を回ったり、棒の先につけた水中カメラを使ったりして、約2時間にわたって捜した。

エンジン音を響かせたボートには、フェアのマスコット「花トリピー」の着ぐるみも乗り込み、のぼり旗を掲げた。現地には多くの報道陣が詰めかけ、何台ものカメラが追いかけた。

捜索の理由について、「メディアも含め、社会的関心がある。アザラシに異変があれば、保護して海に帰す必要がある」と説明した平井知事。ただ、「アザラシに負荷をかけ過ぎる必要はない」とも述べ、「人間の社会で、にぎやかに（PRを）やっていけばいいことじゃないか」と苦笑いした。（山崎聡）